



た なか かず よし
田 中 千 福

けん と く ら ぶ
県都クラブ

津市の小中一貫教育を問う

問 平成19年度から「小中一貫教育推進校」で進めてきた推進の成果とその結果をもとにどのような検証がなされたのか。また、小中一貫校の施設の設置形態はどのようになっているか。

また、それぞれの小学校がこれまで育んできた教育目標はさまざまで、保護者や地域の協力などを得ながら、意識の共有を図っていたが、その調整はしていけるのか。

答 小中学校が課題解決に向けて協力し、継続的に基礎学力をつける時間を設けたこと、運動会や地域清掃などに小中学校の児童生徒が協力して取り組むなど、小中学校の教員が連携することで、学力向上や学校生活の充実などの教育効果が出ている。

津市の小中一貫校の施設形態は、小中学校が隣接して設置されている施設併設型、離れた場所に設置されている施設分離型のほか、美里中学校区では、平成28年4月を目途に美里中学校舎を活用した施設一体型での実施を計画している。

各学校の課題を整理し、中学校区全体の課題として捉え直し、地域の特色を生かした指導計画の作成など、地域の方などとも協議を重ねることで意識の共有は図られると考えている。

●その他の質疑・質問●

○平成26年度の主な農業支援事業は何か

○人・農地プランの修正状況は

○担い手・後継者の育成状況は

○中山間地域の現状を踏まえ対策はあるのか

○本市の公共工事の指定業者数、工事発注の区域割及び仕組みについて

○国道163号の片田バイパス道路の進捗状況は など



▲施設一体型での小中一貫教育の実施が予定される美里中学



とよ だ みつ はる
豊 田 光 治

に ほんきょうさんどう つしぎだん
日本共産党津市議団

国道23号の白塚・栗真地域の渋滞解消を

問 国道23号の渋滞により、狭い旧道へ迂回してくる車が多く、最近では特に堤防の改修のため一層混雑と危険性が増している。

通勤時間と通学時間が重なっているため、早急に何らかの対策をとるべきではないか。

答 国道23号の交通渋滞については、現在、栗真・町屋工区の海岸堤防工事により堤防が通行止めになっていることから、以前にも増して交通渋滞が激しくなり、国道を迂回する車が、並行する白塚町・栗真町屋町地内の生活道路へ流れ込んでいる状況である。

抜本的な対策としては、志登茂川にかかる河芸町島崎町線の橋りょう整備が必要不可欠と考えるが、事業完了までには、まだまだ時間を要することから、当面の対策として、白塚町・栗真町屋町地内の生活道路に通学路標識やカーブミラーの設置、路面表示などを施工し、通学路の安全対策を行っていきたい。

●その他の質疑・質問●

○産業・スポーツセンター事業について、約37億円も積み増して3回目の入札を行うことは凍結せよ

○「道の駅」河芸（仮称）の発展的かつ継続的な運営の具体的構想は

○河芸・白塚・栗真海岸堤防の改修・補強の早期実現を

○C型ウイルス肝炎医療費助成の充実を など



▲朝の通勤時間帯に大混雑する白塚町地内（八雲神社付近）

